



みせん

瀬戸内海国立公園
宮島地区パーク
ボランティアの会

発行日
平成14年 9月 1日

◇ 目 次 ◇

- | | |
|---------------------|---------------------------------|
| P2 海藻の観察会 (5/26) | P6 自然公園クリーンデイ |
| P3 救命救急法を受講 (7/6) | P7 私たちPVなかま |
| P4 子どもパークレンジャー | お知らせ 編集後記 |
| P5 第1回包ヶ浦 (7/13・14) | P8 事務局からの連絡事項
(PV 会員 行事参加状況) |



「宮島管絃祭」

厳島神社の祭事の中でも最大のものが管絃祭で毎年旧暦6月17日に行われます。12世紀、平清盛が始めたとされ、平安絵巻さながら日本3大船神事とされています。今年も7月26日に行われ、3隻の漕ぎ船に

ひかれた御座船が対岸の地御前神社を往復し三管・三絃・三鼓の雅楽を奏し、長浜、大元神社を経由して満潮の夜11時ごろ本社に帰ってきます。写真は祭りのクライマックス御座船が枡形に入り、さおで巧みに操られながら三匝(そう・回転)する、勇壮な行事です。

昔の管絃祭といえば連絡船に積み残しが出るほどの人出と大漁旗を掲げた漁船が集まったものですが、今は非常に静かになったなどという感じです。人出としては8月の水中花火大会の方がはるかに人気があるようです。

(写真・文 足立 清)

環境省人事(関係分) 7月1日付
 山陽四国地区自然保護事務所長 市原 信男
 (前任 近畿地区自然保護事務所長)
 北関東地区自然保護事務所長 内山 淳
 (前任 山陽四国地区自然保護事務所長)

瀬戸内の海藻

宮島海岸で観察会 (5/26)

日時 14年5月26日(日) 10:00~16:30
 場所 採集 宮島町長浜 北の岬(小なきり)
 講義・標本作り 杉の浦公民館

講師 日本藻類学会 田中 博・貞子ご夫妻
 参加者 PV 足立 池下 岩崎 小方(ペア)
 小川 鍵本 中道 中本 野呂田 平田
 古川 前田(正) 舛田 松尾 丸平
 村上 森 安井 山根 吉川 六重部
 桧垣保護官 嶋崎保護官(岡山事務所)

企画運営 小川 野呂田 吉川会員

(1) 海藻の基礎を学習 10:30

まずは海藻の基礎と標本作りについて田中先生ご夫妻からやさしく説明を受け会員の知識レベルもぐんぐん上昇(海藻と海草の違い覚えていますか?海草には緑藻、褐藻、紅藻があります。)なお海藻は日本近海で1500種、瀬戸内で300種、宇品で250種あるとのこと。

(2) 小なきりの磯で実習 13:30

当日の干潮は15:30(大潮)潮のあんばいも良く、まずは各自海藻の採集から、続いて分類と同定にはいりました。ポイントは色(緑、褐、紅)と葉巾です。(似ているようで似てないし、似てないようで似ているし???)それでも50種ほどの海藻が採集出来ました。

(3) 標本作りにチャレンジ 14:30

杉の浦公民館へ戻り、実際にやってみると思ったようにはうまくいかず、塩分でベトついたり、柔らかくてすぐ崩れたり、皆さん苦戦していたようです。またたく間に予定時間となり、宿題として持ち帰った人も多かったようです。

(4) ビデオで復習 16:30

海藻を中心とする自然観察会の企画を温めてから2年。海に関心を寄せる会員達の想いがやっとなかない田中先生ご夫妻を講師にお招きして、初めての海藻観察会を行いました。

田中先生ご夫妻は昭和30年代から広島市宇品周辺海藻を継続して採集観察してこられた方で、膨大な海藻標本を作り、この成果は「宇品の海藻」(1996)「広島海藻」(1999)として纏められています。地元のTVや新聞で、お名前を知っていた人も多かったと思います。(村上)

最後に田中先生から一連の観察会について講評をいただき16:30終了しました。

田中先生ご夫妻有難うございました。また企画運営にあたった会員の皆さんご苦労さんでした。



田中先生の講義



採集した海藻の分類、同定

自主研修 普通救命講習

日 時 平成14年7月6日(土) 8:50~12:00 場所宮島町役場2階会議室
 ねらい パークボランティアの活動に際し役立つ、心肺蘇生・応急手当等の知識・技術を習得
 内 容 救急活動の事例、心肺蘇生法・応急手当の講義と実習
 講 師 宮島町消防署(宮島町消防本部) 出口係長、西消防士長他5名
 参加者 足立 池田 小方(ペア) 島 新川 末原 高光 谷口 中道 平田 古川 本田
 前田(正) 舛田 松尾 丸平 村上 森 安井 柳瀬 横山 六重部 桧垣保護官

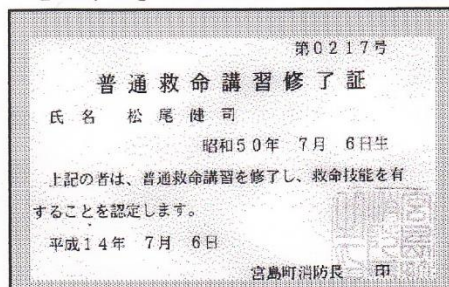
(1) 講義 救急活動と応急手当

今年の自主研修は今までの学習・観察会と少し趣向をかえた救命講習でした。会員23名と桧垣さんが参加し、消防も7名もの署員を動員。最初に講義で救急活動の事例、応急手当、心肺蘇生法についてモデルを使った懇切丁寧な説明を聴き学習しました。



消防署員の講義を聴き学習

で称呼・・・段々とみんなのつてきて、思わずシートを人形の顔にかぶせず呼吸を吹き込む会員も。署員さんたちもこれには苦笑。順番が終わった人が安心して質問を始めると会場全体の雰囲気も和んできました。うまくできた人もできなかった人も最後に整列して



お礼。受講者には後日、立派な修了証が送られてきました。(松尾)

(2) 実習 心肺蘇生法

実習は参加者を2グループに分けそれぞれ等身大の人形を相手に傷病者の発生時点から人工呼吸、心臓マッサージまで署員の指導を受けながら実技体験しました。

「だいじょうぶですか! 意識なし!」大声



宮島を描いた切手(横山さん所蔵)
 左 国土緑化運動(1996) もみじと宮島
 右 ふるさと切手(2000) 中国地方の自然



人工呼吸と心臓マッサージ実習

<日時>平成14年7月13日(土)14日(日)
 <場所>第1日 包ヶ浦自然公園 ケビン泊
 第2日 杉の浦公民館~杉の浦南の浜

<参加者>

JPR 39名(小4、11名 小5、18名
 小6、9名 中1、1名)
 同伴者 4名(父、2 母、2)

<目的>

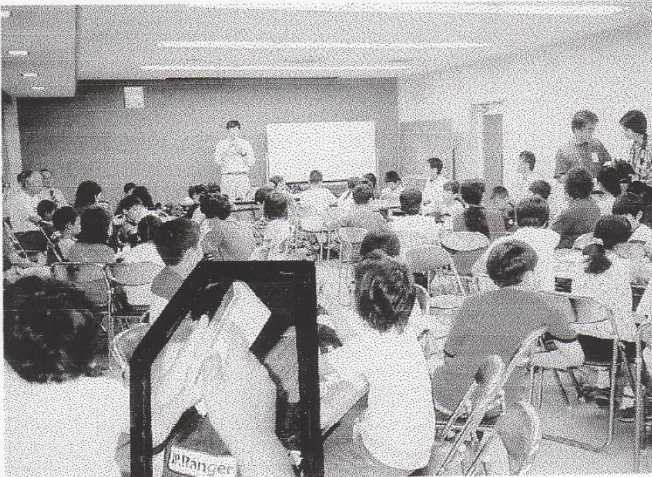
- ①干潟の生き物観察を通して瀬戸内や磯の生物について学び、トコロテン作りを体験する。
- ②普段、人の行けない海岸へカヌーで移動し漂着散乱ゴミの収集分類を行う。
- ③ゴミの分析内容と海の生き物に与える影響をビデオで学び地球の今後と私達のゴミリサイクルへの関わりを考える。

カヌーに乗って

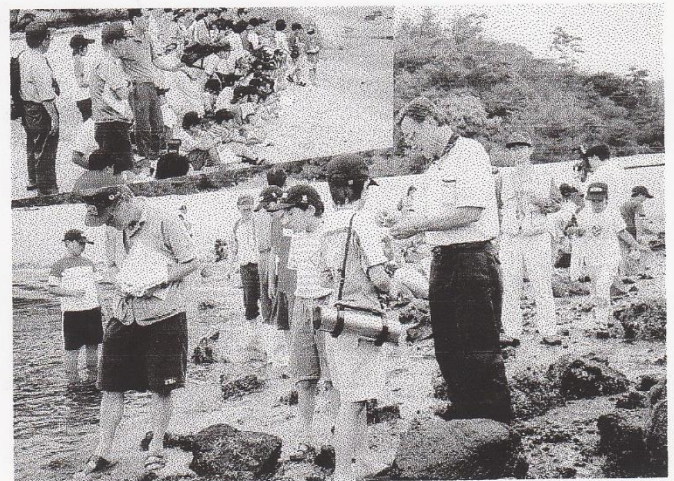
第1回 海と生きものを

JPR(7/13・14)

チゴガニ・アナジャコ・ヒサラガイ・・・包ヶ浦の磯や池で呼坂さん、金山さん、村本さんの指導で海辺の生き物について観察と学習 ↓



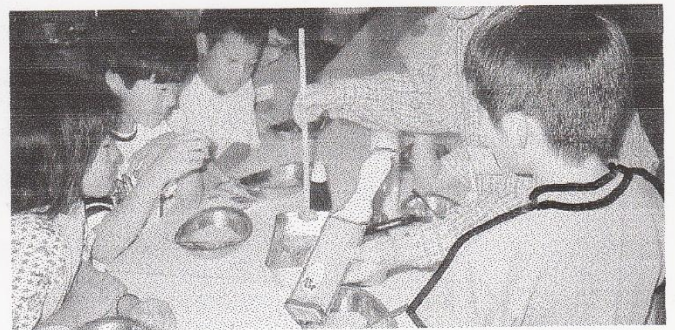
↑ 任命式で話をされる環境省岡山 佐山次長
 全国共通のJPレンジャー手帳が配布された
 (写真枠内は手帳とレンジャーハット)



磯の観察の後はテングサを使ってトコロテン作りの実習、簡単そうに見えてなかなかうまく作れなかったが、貴重な体験に満足? ↓



↑ 友だちづくりゲームですぐ仲良しに



<スタッフ>

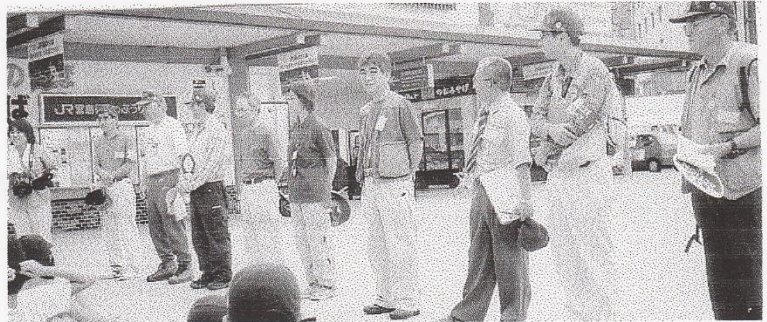
環境省 佐山次長 門田指導官 桧垣保護官
 人間科学研究所 志賀所長 内平 大滝
 包ヶ浦自然公園管理センター 呼坂副所長
 宇宙船地球号の会 竹本代表 本山 竹本 榎本

宮島水族館ボランティア 金山 村本
 カヌーパドルパーク 久保田代表 他2名
 PV (本部付) 末原 柳瀬 (記録)
 (各班付) 池田 小方 (嗣) 東丸 舛田
 松尾 安井

海岸の清掃

ゴミから守ろう

於 包ヶ浦自然公園



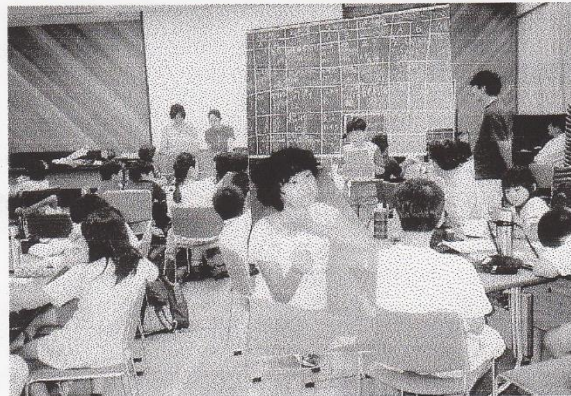
↑ 宮島口に集合したときのスタッフ



↑ 包ヶ浦から杉の浦へカヌーで、往路1~3班、復路4~6班が乗った。真剣にカヌーの講習を受ける子どもたち

(上) 宇宙船地球号の会、カヌーパドルパークの指導とビーチクリーンアップリストでゴミ集めと分別

(下) 帰路の伴走船、船の前半分はゴミ袋の山、PVは風防役



← 漂着ゴミの実態について竹本代表などから話を聞き、学習したことを発表するJPR

JPRの各班ネーミング

- | | |
|----------|------------|
| 1班 フライパン | 2班 枝豆 |
| 3班 なかよし | 4班 自然を守り隊 |
| 5班 ゴーゴー | 6班 小豆(こまめ) |

暑さにも負けず、JPRはよく頑張りました。宮島、大久野島、深入山の観察と学習を通じて自然を思いやり慈しむ大人に育って貰いたいと思います。(柳瀬)

8月4日(日)

自然公園クリーンデイ

<日 時> 8月4日(土) 9:00

<場 所> 宮島棧橋広場、藤の棚

<参加者> 足立 池下 池田 島 新川
 末原 高光 竹内 田村 中道 中本
 浜本 東丸 古川 前田(勲) 前田(正)
 舂田 丸平 宮崎 村上 森 森川
 安井 柳瀬 山根 横山 六重部 桧垣

今年の自然公園クリーンデイには貴重植物「ハマゴウ」「ハンゲショウ」群落があるが汚染のひどい「小なきり浜」を加え重点的に清掃作業を実施しました。また宮島棧橋周辺でタバコのポイ捨て防止のキャンペーンを行い、JTから提供のあった、携帯灰皿を配布しながら喫煙者に協力を求めました。当日収集したゴミの量は全部で240キにもなりました。



「ポイ捨てやめよう」宮島棧橋前で



収集したゴミは軽トラ2台分

小なきり浜の清掃、ゴミ集め
 「ポイ捨て止めよう」
 キャンペーン



出発前に説明する末原さん

鷹の巣砲台跡清掃 (第2回)

<日 時> 5月18日(土) 9:00~15:00

<場 所> 宮島棧橋前広場集合

<参加者> 池下 島 新川 末原 中道
 中本 平田 平山 前田(勲) 前田(正)
 松尾 宮崎 安井 柳瀬 矢吹 山根
 横山 六重部 桧垣自然保護官

2月の清掃、整理に続き今回の作業で3基ある砲台礎石まわりは殆んど整理されました、次回は11月頃を予定しています。



砲台跡の清掃、雑木の伐採、整理作業

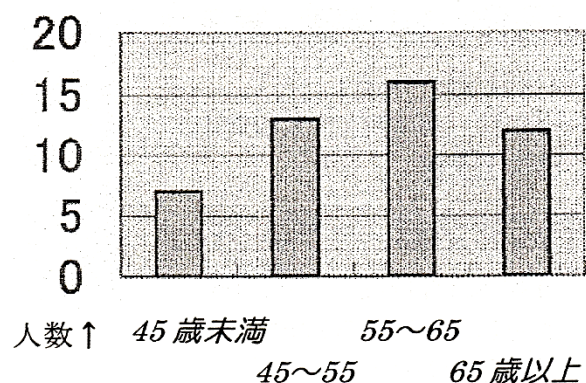


「私たちPVなかま」 「現在48名」

PVの会も発足後、満3年となり現在会員総数48名（男子37名、女子11名）ですが、宮島地区PVの全体像をつかむ為、「みせん」の自己紹介及び登録申請書から集計して以下の5項目についてまとめてみました。

(1) 年齢構成

会員の年齢は最年少の22歳から最高齢は73歳まで多世代にわたり、平均年齢は55歳です。



(2) 会員の居住地

活動拠点が宮島であるため対岸の大野町、廿日市市などの居住者が多く、広島市も佐伯区など各区に住んでおられます。遠隔地としては庄原市、東広島市、呉市などです。

大野町	10名	廿日市市	6名
広島安佐南区	6	広島市佐伯区	5
同 安佐北区	4	同 東区	3
同 安芸区	3		

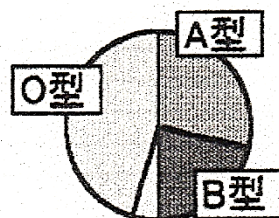
(3) 登山経験

会員の登山経験は豊富で殆んどの人が今でも登山を続けておられるようです。今までに登った一番高い山アンケートでは富士山が圧倒的で18人、5回登った人もいます、次いで伯耆大山の7人が多く、この2山で会員の52%になります。その他の山では石鎚山、槍ヶ岳、立山、北岳乗鞍岳、十方山、砥石郷山、大船山、御嶽山とあり、ユングフラウヨッホを挙げた人もいました。

(4) 血液型分布

アンケートに提示して貰った血液型を集計すると A型 28% B型 21% AB型 5% O型 45%となっており、日本人のお

血液型分布



よその割合は A型 40% B型 20% AB型 10% O型が 30% となっていますからO型の多いのが特徴的です。

(5) PV 以外の活動

会員の皆さん色々と社会貢献活動を続けておられますが、なかでも自然観察指導員、森林整備サポーター等で多くの人が活躍されています。

◇◇ 編集後記 ◇◇

▼自然公園クリーンディで実施したタバコのポイ捨て防止キャンペーンでは、概して喫煙者の皆さん好意的、協力的でした。これからも地道に活動を続けていく必要があると感じました。▼広報紙「みせん」も創刊号から満2年になり、次号が第10号になります、より親しめる新聞にするために近々会員の皆さんにアンケートを実施しますので宜しくお願いします。 (足立)

◇ お知らせ ◇

次号発行予定 12月1日
原稿締切日 10月末日
(会員の投稿をお待ちしています)

◆◆◆事務局から◆◆◆

PV行事参加者一覧

番号	氏名	行事名 開催日	救命救急 講習	JPR 第1回	自然公園 クリーン	JPR 第2回
		7月6日	7/13,14	8月4日	8/31/1	
2	足立 清		○		○	
3	池下 宏				○	
4	池田 靖夫		○	○	○	
5	稲村 正寿					
6	岩崎 義一					
7	小方 為子		○			○
8	小方 嗣彬		○	○		
9	小川 加代					
10	甲斐 崇					
11	鍵本 晋一					
12	木下 三郎					
13	近藤 芳子					
14	島 千代喜		○		○	
15	新川 博		○		○	
16	末原 義秋		○	○	○	
17	高光 幸三		○		○	
18	竹内 栄太郎				○	
19	谷口 和昭		○			
20	田村 博子				○	
21	中道 勉		○		○	
22	中本 章治				○	○
23	名越 正子					
24	野呂田 恵子					
25	花見堂 英延					
26	浜本 良子				○	
27	東丸 久			○	○	
28	平田 広三郎		○			
29	平山 美知子					
30	佛崎 勝弘					
31	古川 義文		○		○	
32	本田 隆徳		○			
33	前田 勲				○	
34	前田 正人		○		○	
35	舛田 祐子		○	○	○	
36	松尾 健司		○	○		
37	丸平 健二		○		○	○
38	宮崎 春雄				○	
39	村上 光春		○		○	
40	森 明彦		○		○	○
41	森川 範吾				○	
42	森広 香代子					
43	安井 一幸		○	○	○	○
44	柳瀬 佳史		○	○	○	
45	矢吹 浚一					
46	山根 浩二				○	
47	横山 忠司		○		○	○
48	吉川 直樹					○
49	六重部 篤志		○		○	
	松垣自然保護官		○	○	○	○

◇ 行事予定 ◇

○パークボランティア交流会

9/21(土)～22(日)

竹原市忠海町 大久野島

参加予定者 10名

○弥山登山道清掃、補修

環境整備部会行事

9月28日(土)

時間等詳細は後日連絡予定

○JPR 14年度、第3回

10/5(土)～6(日)

山県郡戸河内町 深入山周辺

参加予定者 8名

○秋の観察会(一般公募)

11月24日(日)

当初11月17日(日)の予定でしたが変更になりました。

◇ 幹事会の開催予定 ◇

9月14日(土) 10:00～

11月9日(土) 10:00～

場所 宮島町観光課会議室

● 退会者(7月)

麻生 博史

瀬戸内海国立公園

宮島地区 パークボランティアの会

事務局 環境省自然環境局

広島自然保護官事務所

〒730-0012 広島市中区上八丁堀6番30号

広島合同庁舎2号館6階

TEL(082)223-7450/FAX(082)223-7451